

計測機器事業説明会

2026年9月4日

常務執行役員 分析計測事業部長

分析計測事業部 副事業部長 兼 ライフサイエンス事業統括部長

分析計測事業部 副事業部長 兼 TESCO GROUP, a.s. 取締役会長

富田 眞巳

小倉 泰郎

宮川 治彦

本日の構成

1. 中期経営計画の方針
2. ライフサイエンス市場での事業拡大
3. 半導体市場での事業拡大
4. 新製品紹介

1.中期経営計画の方針

2.ライフサイエンス市場での事業拡大

3.半導体市場での事業拡大

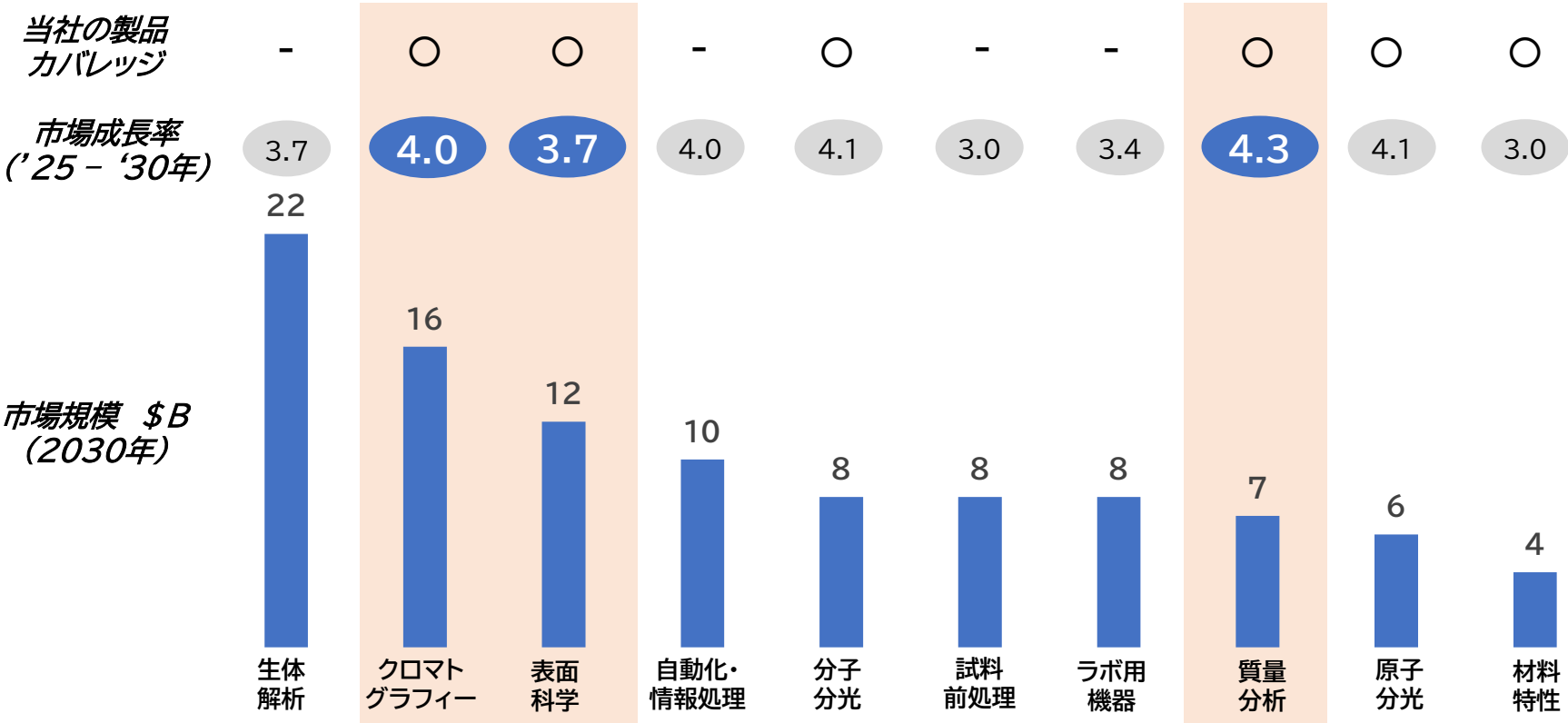
4.新製品紹介

1.中期経営計画の方針

計測機器市場の概要

- 計測機器業界は、市場が多岐にわたり安定的な成長が期待される(2025年度市場規模:約13.4兆円)
- データに対する信頼性その他、測定ノウハウや顧客との長期的なリレーションシップが重要で参入障壁は高い
- 当社は米国企業以外で唯一のリーディングカンパニーの一角である

分析計測機器市場



分析計測機器メーカー(装置)世界トップ10

会社名	25年売上高 (MUSD)	本社所在地
Thermo Fisher	12,328	米国
Danaher	5,761	米国
Agilent	5,495	米国
Waters	3,032	米国
Bruker	2,561	ドイツ
島津製作所	2,014	日本
Mettler Toledo	1,616	米国
ZEISS	1,380	ドイツ
PerkinElmer	1,357	米国
Bio-Rad	1,161	米国

2026-2028 全社中期経営計画

- 計測では、市場規模や市場の成長性に鑑み、ライフサイエンスおよび半導体市場に最注力

基本
方針

経営目標
2028年度

収益力向上

提供価値
の拡大

経営基盤の高度化

トータルソリューション提供力の強化による収益力の持続的向上

世界のパートナーと共に社会課題を解決するイノベーティブカンパニーへ

売上高	営業利益	EBITDA	ROE	ROIC
6,800億円 (CAGR6.7%)	1,000億円	1,350億円	11.5%以上	10%以上

カスタマーイン*へのビジネス変革

(*顧客一人ひとりのニーズに基づいた、最適な商品・サービスの提供)

売上ミックス改善

プライシング適正化

不採算製品・
事業の改善

コスト低減

コア事業拡大

ライフサイエンス、クリニカル、
リカリング

海外事業拡大

戦略地域
北米、インド

新事業創出の高速化

成長市場での
事業拡大
半導体

基盤事業の進化

グリーン、マテリアル領域

AIX(AIトランスフォーメーション)強化

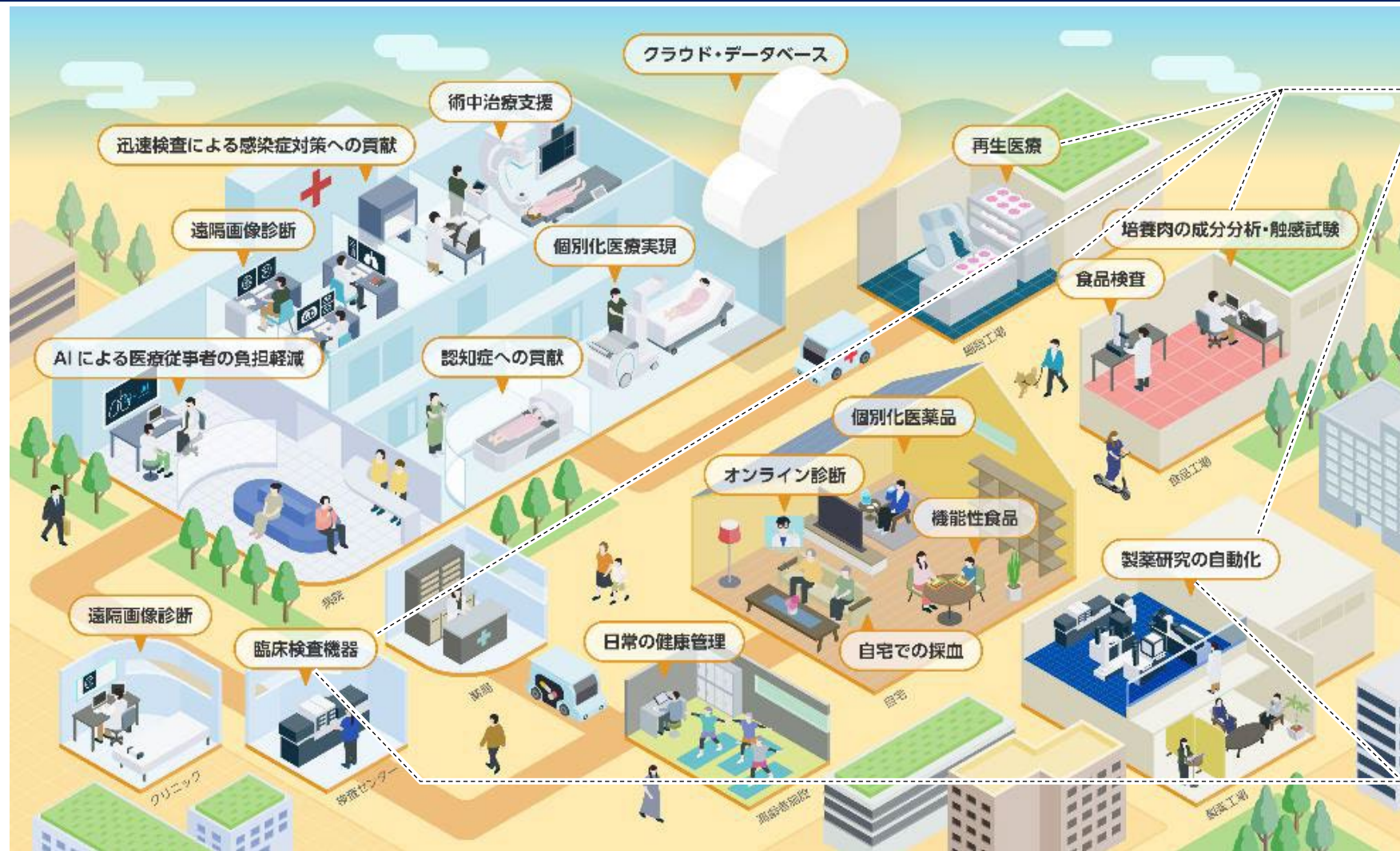
人的資本経営の推進

ガバナンスの高度化

1. 中期経営計画の方針
- 2. ライフサイエンス市場での事業拡大**
3. 半導体市場での事業拡大
4. 新製品紹介

ライフサイエンス、リカーリング - 俯瞰

■ 当社のコア事業製品は、日常のヘルスケアにおけるあらゆるシーンで広く活用されている



LC



LCMS



GCMS



リカーリング



LabSolutions

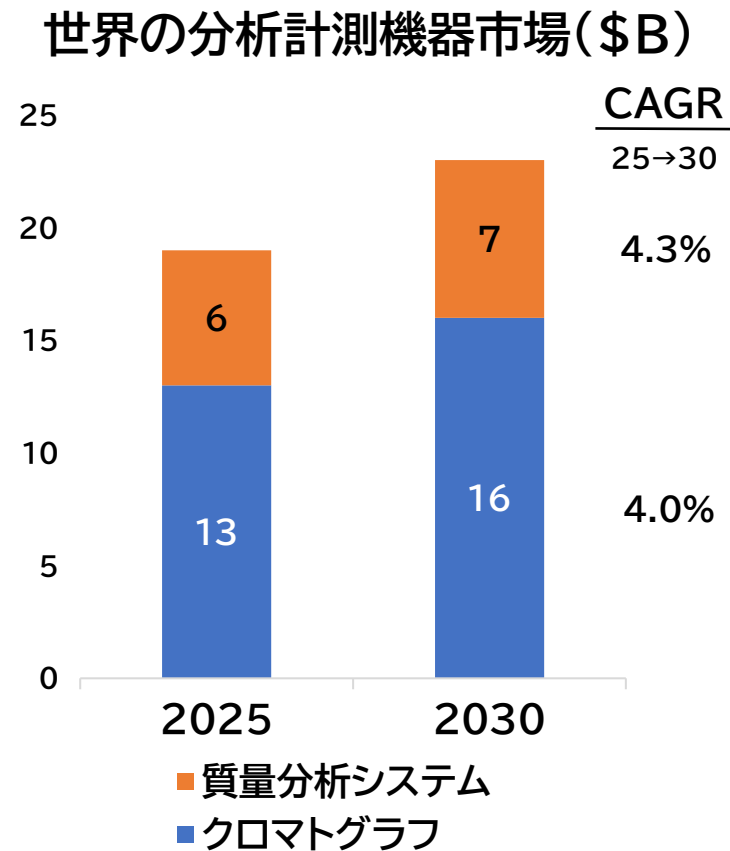


自動化



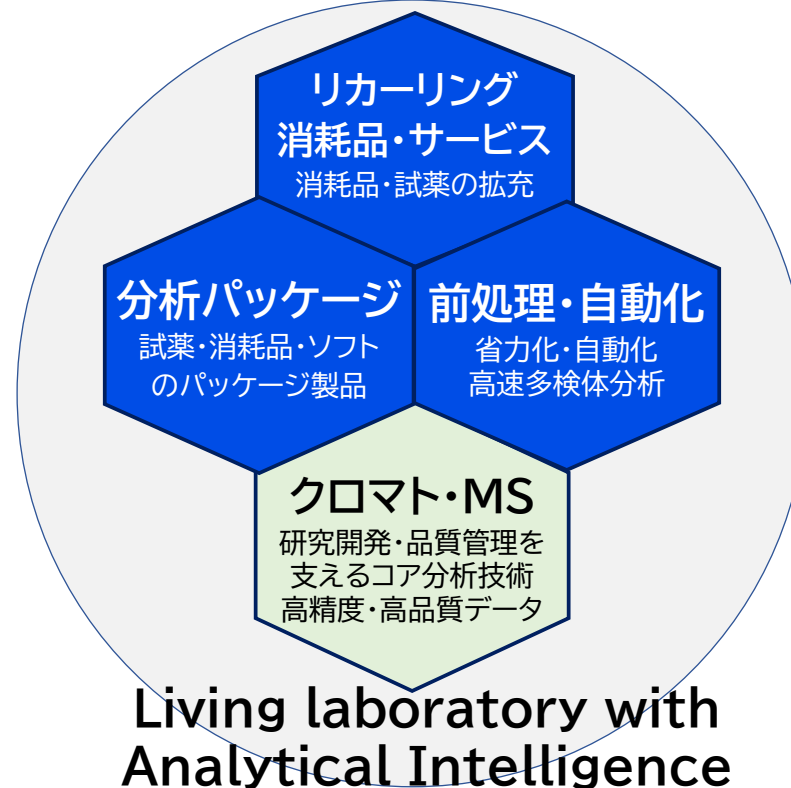
2.ライフサイエンス市場での事業拡大 市場動向

- 世界の分析計測機器市場は、全体、クロマトグラフ、質量分析システムいずれもCAGR 約4%の成長予想
- 世界の医薬品、食品向け計測市場も、CAGR 4%以上の成長予測
- 当社コア事業は、CAGR6%と市場成長より大きな伸びを計画

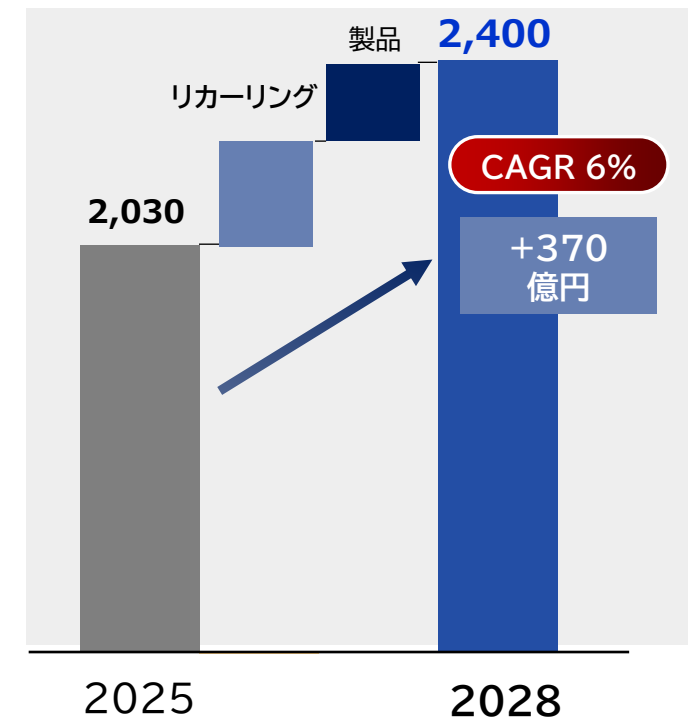


※出典:SDi Global Assessment Report 2026

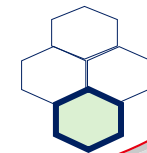
クロマト・MSを核として 提供価値を最大化



コア事業計画(億円)



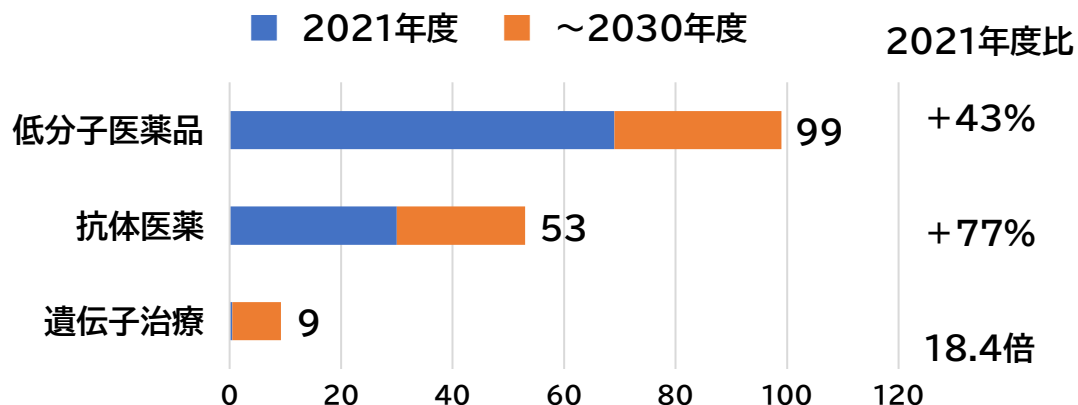
液体クロマトグラフ(LC)・質量分析システム(MS)



■ 研究開発、品質管理ニーズへ、LCとMSをコアに対応し、事業を拡大する

研究開発および品質管理ニーズへの対応

2030年度市場規模予想(単位:兆円)



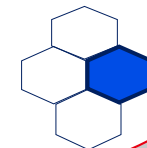
■ 低分子医薬品市場で事業拡大

- インドを中心としたアジアが、医薬品の自国生産ニーズもあり成長市場
 - 高いシェア、ブランド力を有するインドで、ユーザビリティを強化したLCにより業務効率化に貢献
 - 今後、市場成長が期待される新興国では、新規導入が大半のため既存システムにとらわれずすべてのメーカーに成長機会がある。アジア圏でのブランド力を背景に、需要機会を確実にとらえる

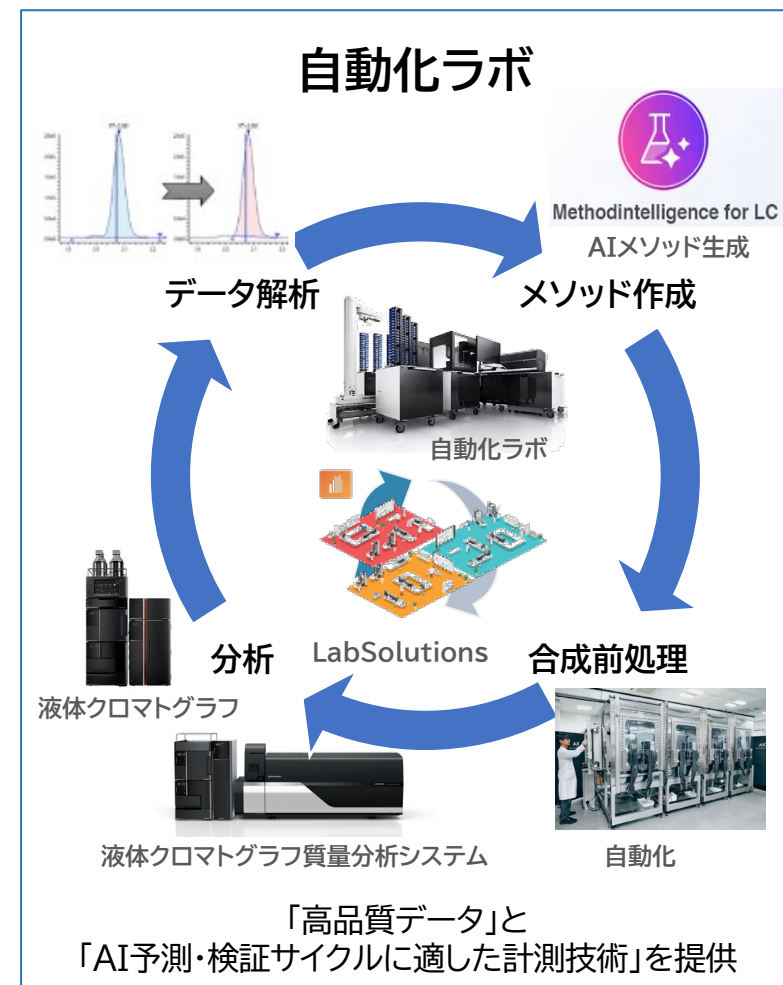
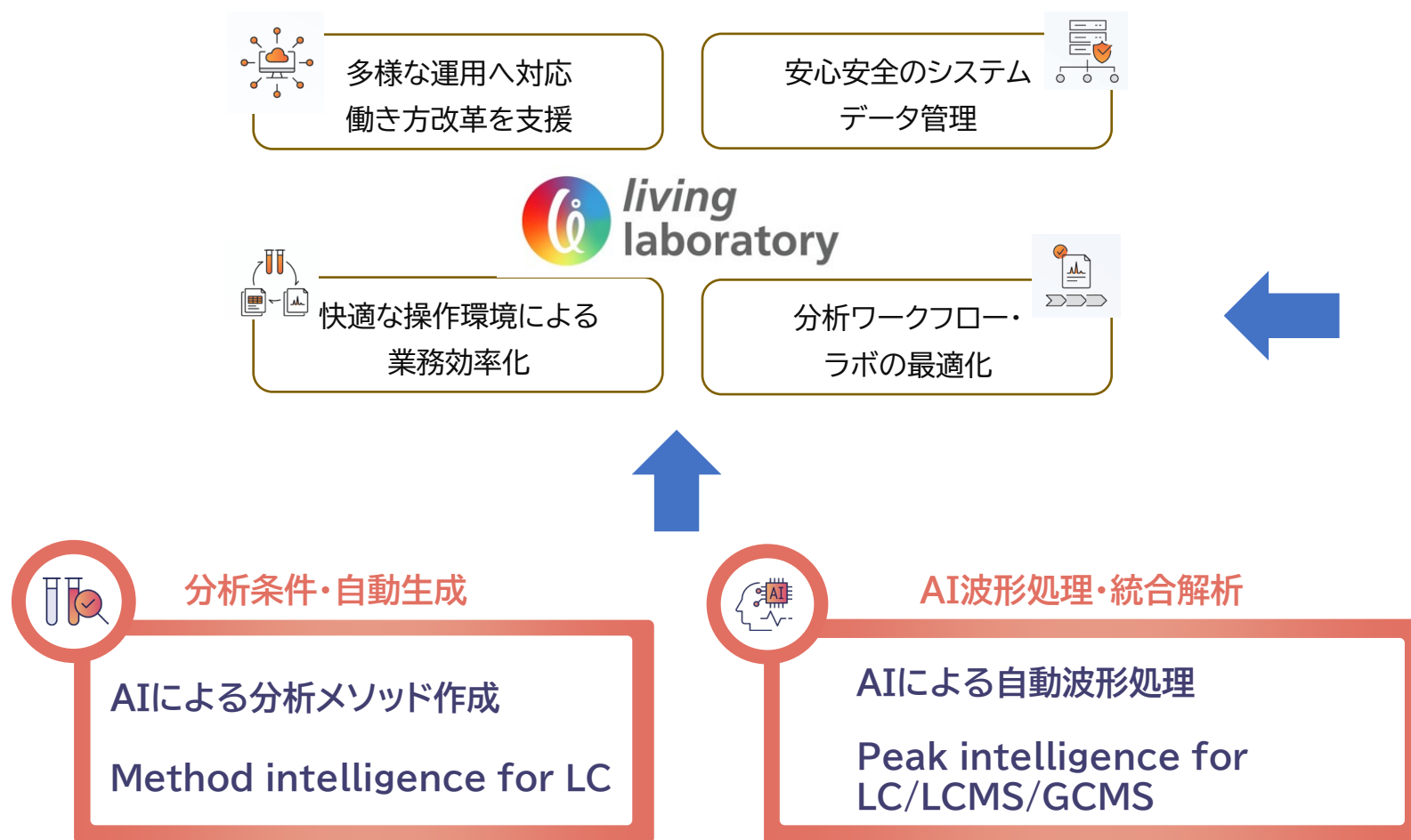
■ バイオ医薬品市場に事業展開を推進

- モダリティの多様化に伴う、地域ごとの多様なニーズを背景にグローバルで拡大。先端顧客のニーズに基づく研究開発活動を推進
 - 北米R&Dセンターを利用したソリューション開発で、抗体医薬品市場へ展開
 - 国内外新興企業とも協働し、特長あるニッチトップ製品を開発
- 研究開発から品質管理までの事業展開を目指す

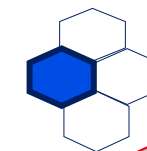
前処理・自動化(AIを活用した付加価値向上への新たな取り組み)



- 研究開発、品質管理・省力化ニーズへ、LCとMSを核に事業を拡大する
- AI時代の創薬や臨床開発を支える、次世代自動化・計測ソリューションを提供



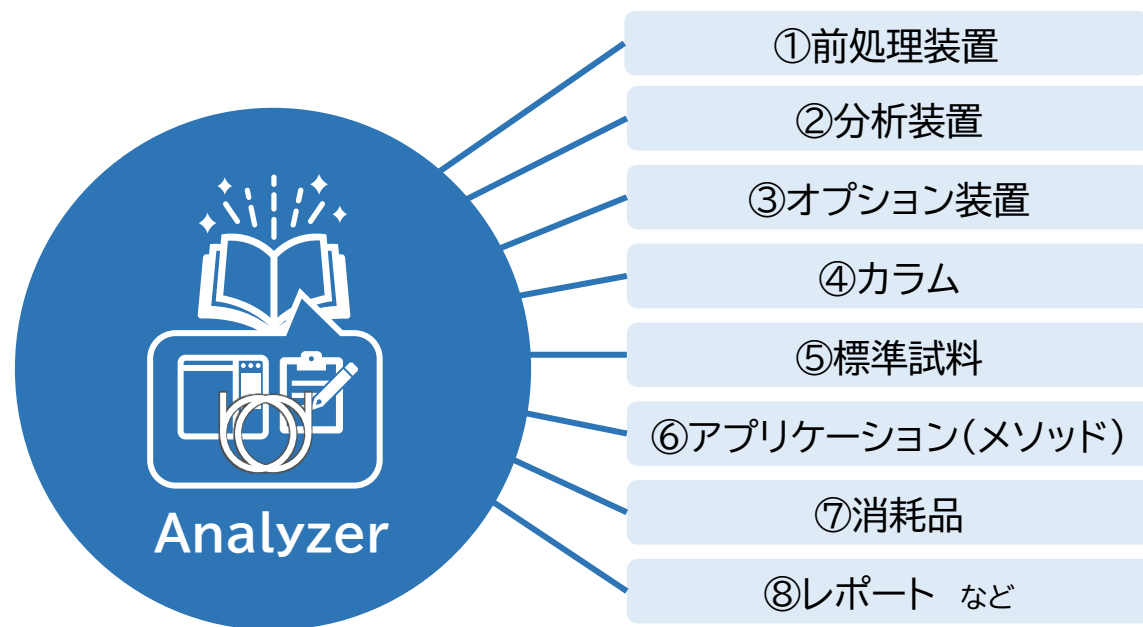
2.ライフサイエンス市場での事業拡大 分析パッケージ製品の提案



■ 短期ソリューション(分析パッケージ製品)を提供し、ラボの分析を支援

新規メソッドを導入する顧客・分析装置を初めて導入する顧客に対し、分析のノウハウをパッケージした製品を提供する

- 1)分析装置だけでなく、分析に必要なオプション製品や消耗品等を含めてパッケージ化
- 2)顧客に対し、メソッド、消耗品などを一括提案
- 3)操作に慣れないオペレーター問題の解消、顧客が安心して選べる、という付加価値の提供を目指す



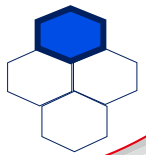
例)PFAS向けFluoroSuite



例)GCガス分析アナライザー



2. ライフサイエンス市場での事業拡大 リカーリング(消耗品・サービス)



■ 顧客の開発・製造ワークフローの各フェーズで商材を拡充し、提供価値を最大化する



サービス力強化・保守の高度化

- (1) サービストレーニングセンターを海外販社に開設
- (2) 北米でのMVSを拡大
- (3) 機器移設や高付加価値サービスをグローバル展開
- (4) AIによる故障予測や、リファービッシュ・部分更新を活用した保守事業を展開

消耗品の商材・販売力強化

- (1) 商材拡充・早期投入による事業拡大
自社試薬開発を欧州と日本で分業化
他社協業により商材拡充
- (2) アプリケーションの拡充
- (3) 海外G会社開発商品を、グローバル展開



提供価値の最大化

LabTotal事業拡大

国内・海外グループ会社が社外と協働で開発した実験室デザイン、試薬管理などの商品をグローバルに展開



精製事業への取り組み

- (1) 高精度な精製クロマト製品の提供
- (2) 精製用充填剤パッキング事業の展開
- (3) 精製クロマト用消耗品販売



システム・製品

- (1) 最先端ニーズに応える製品投入
- (2) 自動化ニーズに対応したシステム投入
- (3) 前処理から消耗品までワークフローにエンド to エンドで貢献



1. 中期経営計画の方針
2. ライフサイエンス市場での事業拡大
- 3. 半導体市場での事業拡大**
4. 新製品紹介

半導体の微細化、3次元化、AI向け高性能化



微細化、積層化に伴い、
「より小さく、ばらつきなく測る」、「見えない内部を3次元で測る」
需要が拡大

- 材料・界面・不純物の管理項目の増加
- 3D構造、積層、接合に伴う内部検査の必要性
- 歩留まり、信頼性、熱設計への要求の高まり
- インライン、非破壊、データ連携、自動化への要求

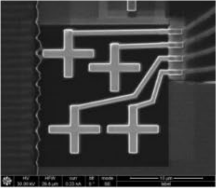
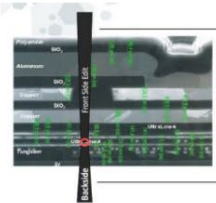
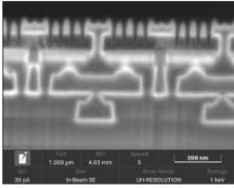
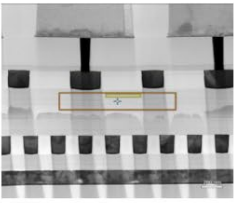
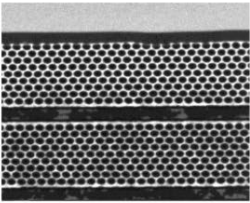
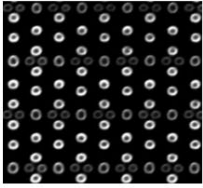
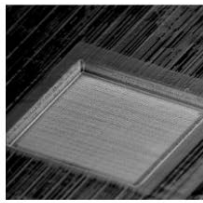
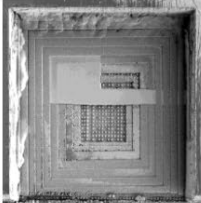
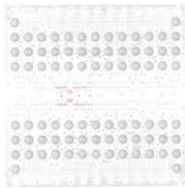
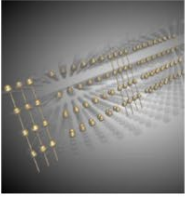
分析計測技術



開発、プロセス開発、量産立上げ、
歩留まり改善、故障解析など
半導体産業全体を支える

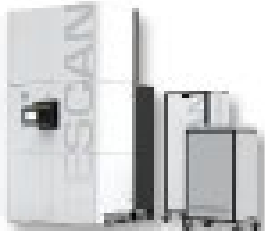
3.半導体市場での事業拡大

半導体行程別に求められるアプリケーション・製品

	設計	R&D/先行探索	製造工程	テスト	後工程	信頼性
アプリケーション	回路修正	高分解能断面作製	欠陥制御 検査 / 計測	ナノプロービング 電位コントラスト	アブレーション デレイヤリング	X線 μCT
機種	イオンビーム	SEM / STEM FIB-SEM	SEM / STEM FIB-SEM	SEM FIB-SEM	レーザー技術	マイクロCT
Tescan製品	SOLARIS 2 / NANOSPACE	SOLARIS 2 SOLARIS 2 X TENSOR	MIRA AMU SOLARIS GWH TENSOR	AMBER X2 SOLARIS X2	FEMTOCHISEL AMBER 2 X	UNITOM 2 HR
ユースケース図	 	 	 	 	 	 



SOLARIS 2



TENSOR



AMBER X 2



FemtoChisel

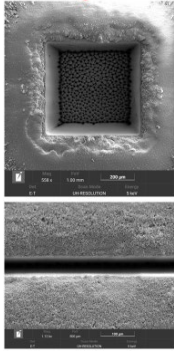
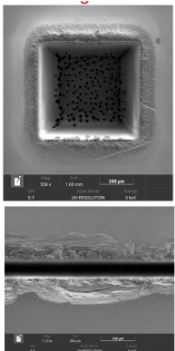


UNITOM HR 2

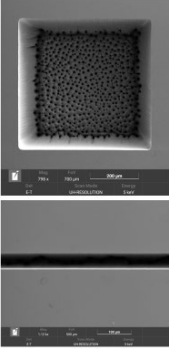
レーザー加工技術

レーザー加工のみ

レーザー加工後に
クリーニング処理

Femto Chisel を用いたレーザー加工



- TESCOAN独自のインテリジェントガス制御と保護層技術
- 高速のフェムト秒レーザー加工でもデブリ・再付着・熱影響層を発生させず

⇒ 高速加工を実現可能

半導体デバイスの欠陥解析

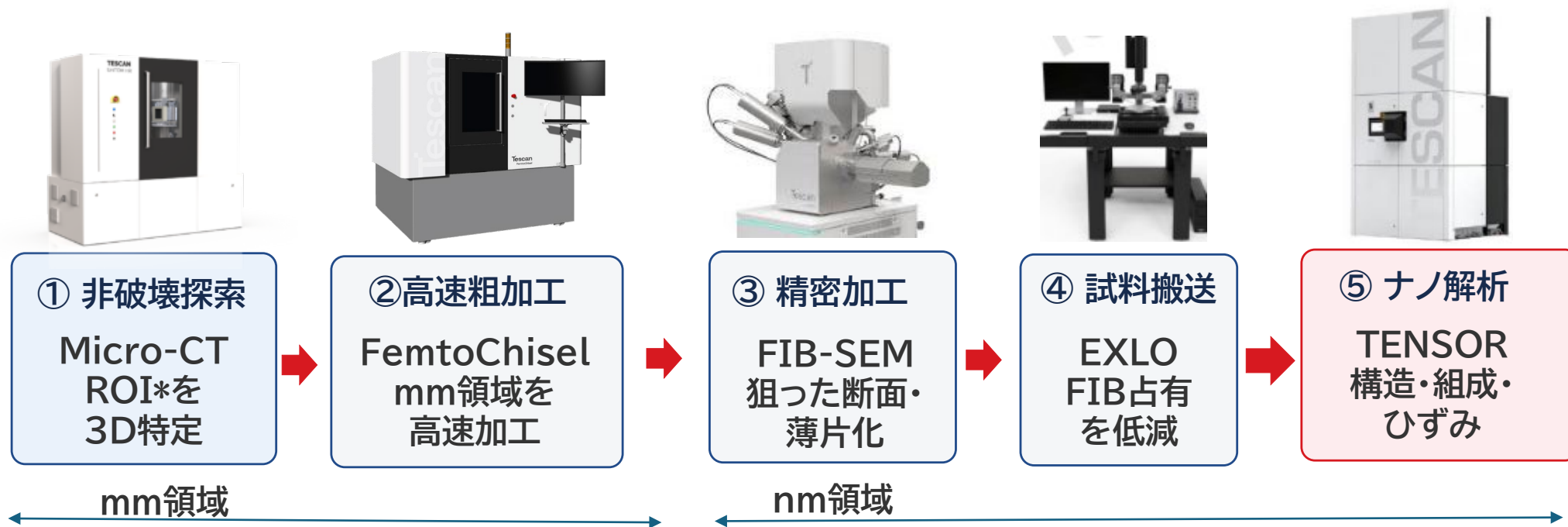
■ 「探索→加工→解析」の一連ワークフローとして捉える

高速・高分解能の両立

レーザー加工痕の
影響を低減

カーテニングの低減に
よる精密断面加工

歳差運動電子回折（特許取得）と複数データの
リアルタイム解析で世界初の自動化システム



ワークフローの効率化

- 装置間でROI*座標・画像・レシピを引き継ぎ、再探索と手作業を減らす
- プロセス条件と断面・構造・組成・ひずみデータを結び、開発フィードバックを速める

3.半導体市場での事業拡大

ターボ分子ポンプのサービス網を活用した顧客深耕

- 先端半導体の旺盛な需要に対応するため、サービスネットワークの拡張を進める
- ターボ分子ポンプ(TMP)は、半導体製造装置に搭載される高性能な真空ポンプ
- 大手半導体製造装置メーカー各社に採用されており、グローバルトップシェア
- 世界各地で稼働するTMPに24時間365日対応のサービスを提供しており、半導体メーカーとの接点を日々強化
- TMPのサービスネットワークを強みに、分析計測技術とTescan社の電子顕微鏡(FIB-SEM、TEMなど)を組み合わせお客様への提供価値を最大化

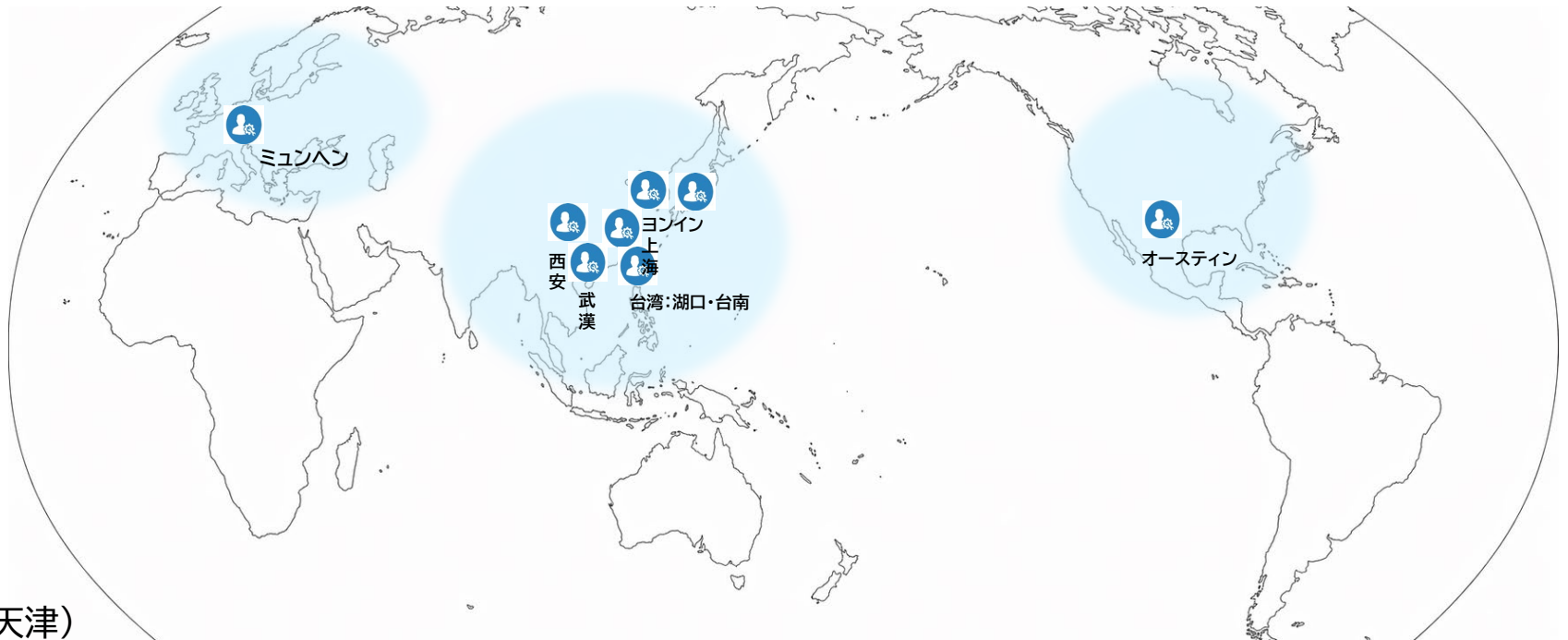


磁気軸受型
ターボ分子ポンプ

- 半導体製造装置内に高真空をつくる。
- 羽根車を磁力で浮かせて高速回転させ、空気やガスの分子を効率よく排出
- 部品が接触しないため、摩耗や振動が少なく、油による汚染も抑制
- 微細な回路をつくる半導体製造では、わずかな異物やガスの残留も品質に影響するため、清浄で安定した真空を維持できる磁気軸受型使用

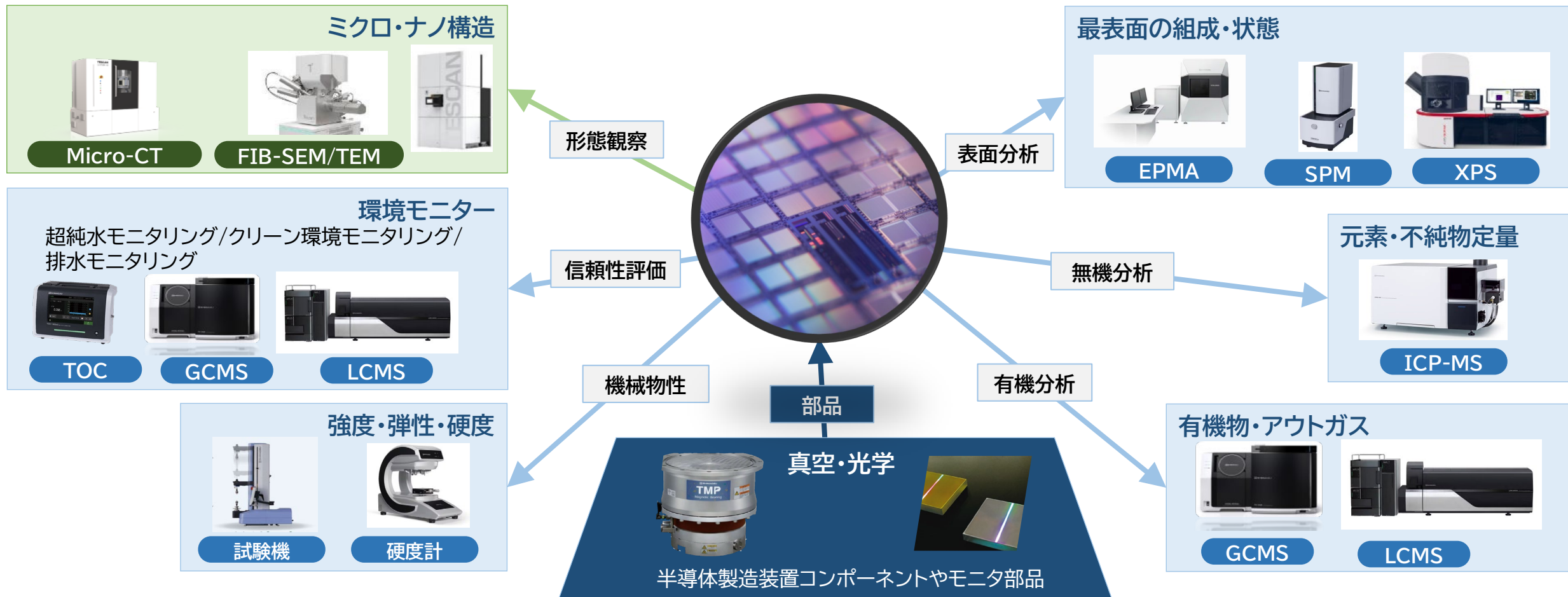
生産拠点：日本国内(京都・神奈川)、中国(天津)

TMPのサービスネットワーク



島津の半導体研究開発・製造向け統合解析ソリューション

- 「構造解析 + 化学分析 + プロセス計測」による統合解析ソリューションを提供
- Tescan製品も含めた分析計測製品で表面観察プラットフォームを完成させ、将来的にはプロセス・インテリジェンス・プラットフォームへと移行させることで、半導体のプロセス全体を最適化する“データドリブン型分析企業”へ



3.半導体市場での事業拡大

Tescanとの今後のシナジー

- TESCANの高度な観察・加工技術と、島津の分析・解析技術を組み合わせることで、「見る」から「理解する」までをつなぎ、新たな価値創出の可能性を広げる

Tescanが持つ6つの技術プラットフォーム

観察・断面加工・3D解析 ナノ構造・結晶方位解析



超高真空下の表面研究

非破壊3D／4D解析



低熱影響の精密加工

TEM試料作製の自動化



島津の分析技術（測る力）



EPMA

元素分析・微小領域評価



XPS

化学結合評価



SPM

表面形状・物性評価



FTIR/Raman

分子構造・化学状態



MS Imaging

質量分析イメージング



Semiconductor 半導体



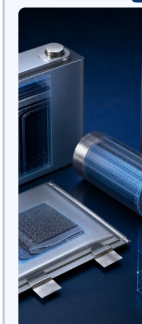
FIB-SEM
断面観察・加工

EPMA / EDX
元素分析

TEM
回路・欠陥解析

故障解析・信頼性評価の高度化

Battery 電池・複合材料



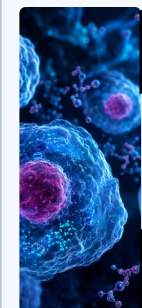
FIB-SEM
断面観察・加工

EPMA/Raman
元素・組成分析

XPS/SPM
状態分析

次世代電池開発を加速

Life Science ライフサイエンス



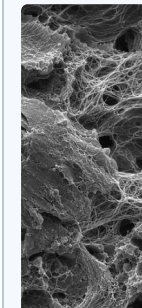
FIB-SEM
形態・構造解析

Raman
化学状態解析

MS Imaging
分子分布解析

構造・化学情報を相関解析

Materials 材料・表面



SEM
表面構造解析

Micro-CT
内部構造

FTIR/Raman
分子構造

異物・破面・表面解析を統合

1. 中期経営計画の方針
2. ライフサイエンス市場での事業拡大
3. 半導体市場での事業拡大
- 4. 新製品紹介**

4.新製品紹介 製品ポートフォリオ

■ 多様な製品ラインナップを保有。コア事業の重点機種のカロマト(LC、GC)、質量分析システム(MS)を強化

重点3機種(LC、MS、GC) 56%



液体クロマトグラフ



超臨界流体クロマトグラフ
分析・分取・抽出システム



高速液体クロマトグラフ
質量分析システム
(トリプル四重極型LCMS)



高速液体クロマトグラフ
質量分析システム
(四重極・飛行時間型LCMS)



ガスクロマトグラフ



ガスクロマトグラフ
質量分析システム

その他機種 44%



フーリエ変換
赤外分光光度計



紫外可視分光光度計



エネルギー分散型
蛍光X線分析装置



精密万能試験機



マイクロフォーカスX線CT
装置



走査電子顕微鏡

サービス・メンテナンス 59%



予防的メンテナンス作業



点検・校正作業

消耗品 41%



試薬



カラム



培地

4.新製品紹介

直近リリースの新製品

超高速液体クロマトグラフ Nexera X4



研究開発現場に
微量・高速・高分離を

- 低拡散でシャープなピーク
- 分析時間は従来比1/3に
- 微量サンプル対応
- 溶媒使用量1/9に

AIメソッド検索・生成サービス Methodintelligence for LC



- 生成AIが文献検索や条件検討を自動で行い、最適な分析条件を提案
- 分析条件の検討時間を短縮

イオンクロマトグラフ Nexera IC



試料調製、分析、データ解析
までのワークフローを効率化

- 独自の自動化機能
- 試料調製から解析まで全ワークフローを効率化
- 新AI機能により、ダウンタイムを減少

ガスクロマトグラフ Nexis GC-2060



“開発70年の集大成モデル”

高速処理に加え、高感度・
安定性でワークフローを変革

- 5つの注入モードで効率向上、待ち時間も1/8に
- 5つの検出器動作モードが、ラボ環境に適合
- 最高感度の検出器搭載で微量分析を高速分析
- 自動エコ運転で省エネ(電気・ガス削減)を提案

超純水用オンラインTOC計 TOC-1000e S



尿素も検出する高感度
で歩留まり対策に貢献

- 世界最小・最軽量クラス
- 有機物量1μg/L以下まで安定測定
- 洗浄基準に応え、歩留まり改善に

ガスクロマトグラフ質量分析システム GCMS-TQ8040/8050RXシリーズ



- 「Nexis GC-2060」と組み合わせて使用
- 従来比最大25%の感度向上を実現した業界最高水準の高感度性能により、極微量成分検出に対応
- AIを活用したデータ解析支援機能により、分析品質の向上と作業負荷の低減を両立



本説明資料に記載の将来の業績に関する内容は、経済情勢・為替・テクノロジーなど様々な外部変動要素により、事前見通しと大きく異なる結果となる場合があります。

お問い合わせ先: (株)島津製作所

コーポレート・コミュニケーション部 IRグループ

電話 075-823-1673

E-Mail ir@group.shimadzu.co.jp